



**フェムテックの技術開発・普及促進を後押し！
女性活躍のためのフェムテック開発支援・普及促進事業
令和7年度の支援対象事業を決定しました！**

働く女性が増え続ける中、女性特有の悩みや問題を可視化・解決する製品等のニーズが顕在化し、フェムテック分野への関心が高まっています。

そこで、フェムテックの技術開発・普及促進を後押しし、女性活躍社会の実現を加速化するとともに、都内中小企業者等の振興を図るため、東京都及び公益財団法人東京都中小企業振興公社（以下「公社」という。）は、女性の健康課題を解決するための製品やサービスの開発・改良等に必要な経費の一部を助成する事業を行っています。

このたび、令和7年度の支援対象事業8件を決定しましたので、お知らせします。

支援対象事業

(事業者名50音順)

事業者名(所在地)	申請テーマ/事業内容
株式会社氣生 (豊島区)	産後女性の労り養生食と宅配システム構築
	産後の回復段階に応じた菓膳レシピを開発し、レトルト加工するとともに、スマートフォンで簡単に注文可能な宅配システムを構築する。産後週数に応じたメニュー提案や食事履歴管理機能を備え、継続的な健康支援や産後うつ予防につなげる。
株式会社クラウド センス (杉並区)	胎児妊婦モニターの在宅利用の為の改良開発
	現行のクラウド型胎児妊婦モニターの構造と信号伝送手段を改良することで、在宅で妊婦が自ら胎児の状態を観測できるようにする。
コンビ株式会社 (台東区)	体内時計調節を介したPMS改善食品素材
	ネムノキ樹皮抽出物により、時計遺伝子に作用し日内リズムを正常化させ睡眠の質を上げるなどの機能調節を目指す機能性食品素材「ネムノス」の改良。 月経痛の一因となりうる成分を除去することで、PMS症状としての睡眠課題の解決に資するものとする。
株式会社シルクリ 技研 (江東区)	センサを搭載した生理用ナプキン
	月経血中の疾患関連因子を測定するセンシングデバイスを生理用ナプキンに組み込み、初期段階で疾患発症のリスクを判定するためのセンサを搭載した生理用ナプキンを開発する。
株式会社 SympaFit (文京区)	産後うつ早期予測・予防システムの開発
	連続血糖測定とウェアラブルによる心拍変動・睡眠指標などの在宅連続データを統合し、臨床評価と連結した産後うつ早期リスク予測モデルを構築する。

事業者名(所在地)	申請テーマ/事業内容
PharmaX 株式会社 (文京区)	女性向けAI漢方・薬膳セルフケア支援サービス
	AIによる体質傾向分析と食事画像解析を組み合わせ、日常の食事を中心とした「薬膳的セルフケア」を提案・支援するWebサービスを開発する。
株式会社YONEDA (大田区)	不安や不快を解消する革新的生理用品の開発
	現状の生理用品使用者の多くが「ムレ」、「かゆみ」といった不満や「漏れ」への不安、「交換の手間」といったストレスを抱えている。そこで、これまでの医療機器製造等で培った技術を駆使し、独自の漏れ防止構造の搭載、交換ストレスの大幅な軽減等を可能にした革新的な生理用品(国産月経ディスク)を開発する。
株式会社和興 (墨田区)	和紙で叶えるサステナブルサニタリー開発
	和紙素材の消臭性・吸放湿性・抗菌性と自社の縫製技術を活かし、蒸れや臭い、ずれ、締め付け感に包括的に対応するサニタリーショーツの開発。

助成事業の概要

助成対象事業	「女性の健康課題解決」に関する取り組みで、以下のテーマのいずれか又は複数に該当するもの 月経/妊娠・不妊/産後ケア/更年期/婦人科系疾患等/ヘルスリテラシー
助成対象者	<ul style="list-style-type: none"> 都内に登記のある本店又は支店で、実質的に事業活動を行っている中小企業者(会社及び個人事業者)等 都内で創業を具体的に計画している個人
助成対象期間	令和8年2月1日から令和9年10月31日まで(1年9ヵ月)
助成限度額	2,000万円
助成率	助成対象と認められる経費の3分の2以内
助成対象経費	①原材料・副資材費、②機械装置・工具器具費、③委託・外注費、④専門家指導費、⑤産業財産権出願・導入費、⑥直接人件費、⑦展示会参加費、⑧広告費

※ 詳細は公社ホームページにて公開している募集要項をご確認ください。

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyo/femtech/index.html>



【問い合わせ先】	<ul style="list-style-type: none"> ◆制度全般に関すること 東京都産業労働局商工部創業支援課 電話：03-5320-4694 ◆助成金に関すること (公財)東京都中小企業振興公社 助成課 電話：03-3251-7894
-----------------	--

本件は、「2050東京戦略」を推進する取組です。
戦略05 女性活躍「自らが望むキャリアの形成支援」

2050東京戦略
～東京 もっとよくなる～

